



2024年10月11日

各位

会社名 株式会社 魚 喜  
代表者名 代表取締役社長 有吉美和  
(コード番号: 2683 東証スタンダード)  
問合せ先 管理本部副本部長 尾崎勝弘  
電話番号 0466-45-9282

## 特別損失の計上及び業績予想と実績値の差異に関するお知らせ

2025年2月期中間連結会計期間におきまして、特別損失を計上いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。また、当社は、2024年4月12日に公表した2025年2月期第2四半期(中間期)連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の内容

2024年9月11日開催の取締役会において、退店が決定した店舗の損失が見込まれる費用、店舗閉鎖損失6百万円及び減損損失31百万円の合計38百万円を連結及び単体の特別損失に計上いたします。

#### 2. 2025年2月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値の差異

(2024年3月1日~2024年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,000	△32	△32	△37	△14.68
実績値 (B)	4,802	6	23	△18	△7.31
増減額 (B-A)	△197	38	55	18	—
増減率 (%)	△4.0	—	—	—	—
(ご参考)前期中間実績 (2024年2月期中間期)	4,744	△28	△29	△34	△13.37

## 2. 差異の理由

当第2四半期（中間期）累計期間における売上高は、中期経営計画に掲げる、魚喜ビジョン2025の達成に向けて新規デベロッパーの開拓による新規出店2店舗（鮮魚事業）実施を含め、既存店の強化及び活性化を図り、売上拡大に取り組んでまいりました。しかしながら、原料相場の高騰に加え、消費者の生活防衛に対する意識の高まり等の影響を受け、予想値を下回る48億2百万円（予想値4.0%減）となりました。

利益面におきましては、在庫の見直し等により原価率の低減を図ったことにより売上総利益率が改善いたしました。また、販売費及び一般管理費は、地政学リスクの高まりを背景とした資源価格の高騰などの影響を受けましたが営業利益6百万円（予想値は営業損失35百万円、前年同期は営業損失28百万円）、経常利益23百万円（予想値は経常損失35百万円、前年同期は経常損失29百万円）となりました。しかしながら、「1. 特別損失の内容」に記載したとおり特別損失の計上により親会社株主に帰属する中間純損失は18百万円（予想値は中間純損失37百万円、前年同期は中間純損失34百万円）となりました。

また、通期の業績予想につきましては、水産小売業界においては、例年、年末商戦の販売動向が大きく業績に影響を与え、見通しを行うことが困難であることから、業績が見通せる状況になり次第お知らせいたします。

以上